

# 授業改善書

科目名	教育心理学
担当者	藤枝静暁

## 授業の概要

教育心理学についての基本的な知識や概念を体系的に理解する。授業ではアクティブ・ラーニングを取り入れている。具体的には、本やPVCを利用した調べ学習、映像資料を視聴し、少人数で話し合いをするなどである。

## 授業の問題点

## 学生の授業満足度

「全体的に振り返って、授業に満足できたか」の項目では5点満点で4.35点であり、満足度はまずまず高かったと考えられる。

## 授業改善の課題と方策

「授業外学習（予習や復習など）をしましたか」は3.65点であった。予習復習にはあまり取り組んでいない姿がうかがえる。これが改善すべき課題と考えている。

改善策をたてる上では、まず、この授業だけの結果なのか、学習習慣そのものが身についていないのかが不明である。

予習することで、授業内容の理解が円滑になる。復習することで、授業で吸収した知識が定着する。この利点を念頭に置き、どの授業においても予習・復習をして欲しい。

## その他

「グループワークが多く、いろいろな人の考えを聞くことができるので、興味を持って講義を受けることができた。」「レポートを書くことで本を読んで誰かに伝えるために文字に書くということが以前より苦手を感じなくなりました」「興味関心が持て、繋げることができたので使える知識が身についたと思います」などの感想があり、学生が高い関心を持って、授業を受けていた様子が分かった。

# 授業改善書

科目名	発達心理学
担当者	藤枝静暁

## 授業の概要

人間の心身の発達を学ぶことは、自己理解や他者理解の基本的知識となりうる。保育者、教師といった人と密接に関わる職業に関心がある者は、特に、人間の発達段階、発達課題といった基本的な知識や概念を理解しておくことが望ましい。知識の紹介にとどまらず、幼稚園、保育所、学校といった現場での実際の子どもの姿も紹介する。

## 授業の問題点

学生の回答結果より特段の問題点は無かったと判断した。

## 学生の授業満足度

「全体的に振り返って、授業に満足できましたか」という項目への回答は4.5/5点であったことから、満足度はほぼ満たされたと考えられる。

## 授業改善の課題と方策

質問項目で、「出席しましたか」は5点満点に対して4.46点、「授業外学習（予習や復習など）をしましたか」は3.46点、「質問や発言をしましたか」は3.62点であった。出席と比べると、他の2項目の得点が低く、学生の主体的学びを引き出すことが、課題である。

## その他

「とても将来に役立つと思いました。」「育児の方法など、将来に役立つことを教えてもらったのが良かったです。」などの感想があり、学生は役に立つ授業と捉えている様子が分かった。